

プロフィール

氏 名 大久保 隆

生年月日 1950 年 11 月 25 日

本 籍 佐賀県伊万里市大川内町丙 1535 番地

住 所 佐賀県佐賀市唐人 1 丁目 4-18

学 歴 1973 年 3 月 名城大学理工学部Ⅱ部土木科 卒業

調査 研究 開発経歴

1982 年 調査 研究（土、微生物）を始める。本業は測量土木設計（土質、農業土木、林業土木、水産業土木）を行っていた時に、いろんなことを考え、世界一のタンカーを造った木下さん（故人）佐世保重工（株）東京帝国大学造船出身 に食事しながら話をした答えは、将来を予測するなら発明することとのことで発明の方法を教えていただいた。

1983 年 国際会議（FIG）頭脳オリンピック（4 年に 1 度）

ブルガリア国ソフィア出席。分科会 都市計画 農業、林業、水産業

1984 年 HYDRO（海水）MEETING 出席

米政府の NOAA 主催 ワシントン DC

1987 年 バイオ研究室設立 魚市場権利取得、研究所土地 1000 坪取得、
海洋生物（代表魚）から微生物発明研究開発を行う。

1995 年 雨水資源化国際会議 劉昌明中国代表、南勲（京都大学名誉教授）
北京（中国）出席 雨水から海水 調査 研究。

1996 年 アジア開発銀行（ADB）コンサル免許取得（No. 000323）

ADB にて研究開発、特に環境アセスメント、社会アセスメント、魚の研究。

TA No.2615-VIE Red River Water Ways Project

1998 年	TA No.2889-LAO Rural Access Roads Improvement Project
1999 年	TA No.3179-INO Capacity Building For Participatory Planning Monitoring and Evaluation
	TA に日本国代表として参加する。
2000 年	特許取得（出願）準備に入る（魚からバイオ）
2011 年	2010 年 Dr. Reroi（フランス）魚から微生物（乳酸菌）論文と 私の特許出願書の戦いにて、加工魚の製造方法（魚さしみ乳酸菌） 特許取得 JP5420800
2013 年	魚の加工方法（フグ毒の解消・不飽和脂肪酸・チッ素、リン、カリウ ム） 特許番号 JP5420800
2017 年	Korean PATENT（フグ毒の解消・不飽和脂肪酸・チッ素、リン、カリ ウム） 特許番号 10-1783652
2017 年	国際原寄託についての受託証（ブダペスト条約）NITE BP-02313
2017 年	国際原寄託についての受託証（ブダペスト条約）NITE BP-02314
2018 年	国際原寄託についての受託証（ブダペスト条約）NITE BP-02490
2018 年	国際原寄託についての受託証（ブダペスト条約）NITE BP-02491
2018 年	国際原寄託についての受託証（ブダペスト条約）NITE BP-02492
2016 年	乳酸菌及び同乳酸菌を含有する飼料・肥料・生菌剤（2 属 2 種）特許 寄託番号 JP6045743
2018 年	乳酸菌及び同乳酸菌を含有する飼料・肥料・生菌剤（2 属 3 種）特許 （製造特許・寄託特許取得） 寄託番号 JP6266831
2017 年	
2018 年	国際特許（PCT）承認 国際公開日（22, 03, 2018）
2021 年	食べるワクチン商標権（ブランド）取得 JP6462807
2021 年	UNITED STATES PATENT 特許取得 US11, 174, 204 B2